
第 1

栃木県の歯科保健事業

(平成 27・28 年度実績)

I とちぎ歯の健康センター

とちぎ歯の健康センターは、県民一人ひとりが歯及び口腔の健康について正しい知識を持ち、生涯自分の歯を守り、健康に過ごすことができるよう、県の歯科保健対策を推進する「歯の保健所」として、平成6（1994）年2月に開館しました。

(1) 施設の概要

センターの1階には障害者歯科診療所、2階には図書資料室やとちぎ在宅歯科医療連携室、3階には研修室があり、各種歯科保健事業を展開しています。

- ・所在地 栃木県宇都宮市一の沢2丁目2番5号
- ・設置主体 栃木県
- ・運営主体（一社）栃木県歯科医師会
- ・連絡先 TEL：028-648-6480 FAX 028-648-6483
- ・ホームページアドレス <http://tochigi-da.or.jp/>

(2) 平成28年度障害者歯科医療の状況

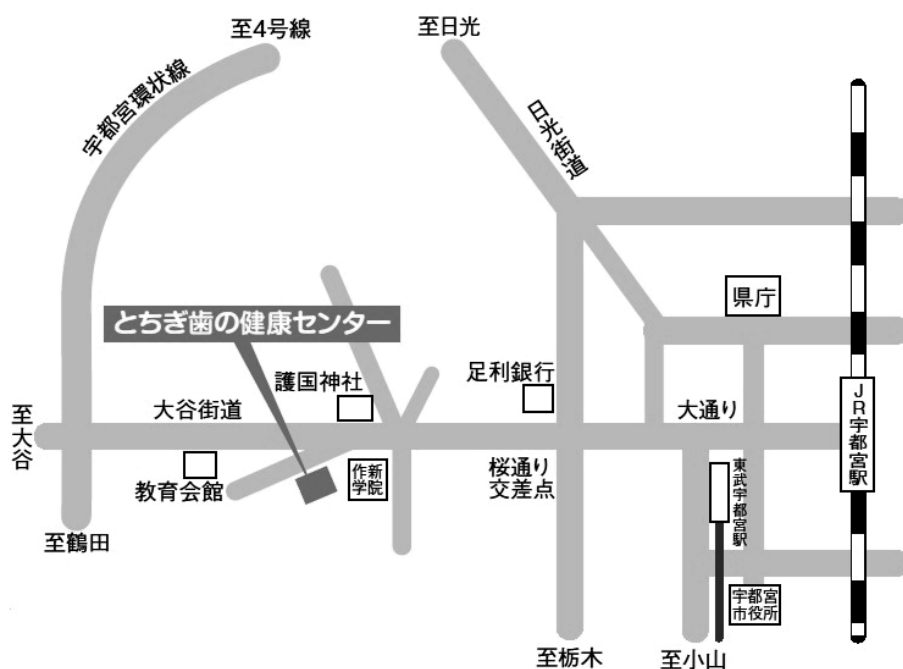
1階の診療所において、障害者の歯科診療を行いました。

(ア) 診療体制

- ・診療日 月曜日～金曜日（予約制） ※ 祝日・年末年始を除く
- ・診療時間 午前：9時～12時、午後：1時30分～5時
- ・スタッフ
 - 午前：歯科医師 1名（常勤）
 歯科衛生士 6名（常勤）
 - 午後：歯科医師 3名（常勤1名、県歯科医師会 輪番制診療実行委員2名）
 歯科衛生士 7名（常勤6名、他1名）

(イ) 診療状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診療日数（日）	20	19	22	19	19	19	20	20	18	18	20	22	236
延患者数（人）	320	328	363	318	301	311	321	344	313	308	339	386	3,952

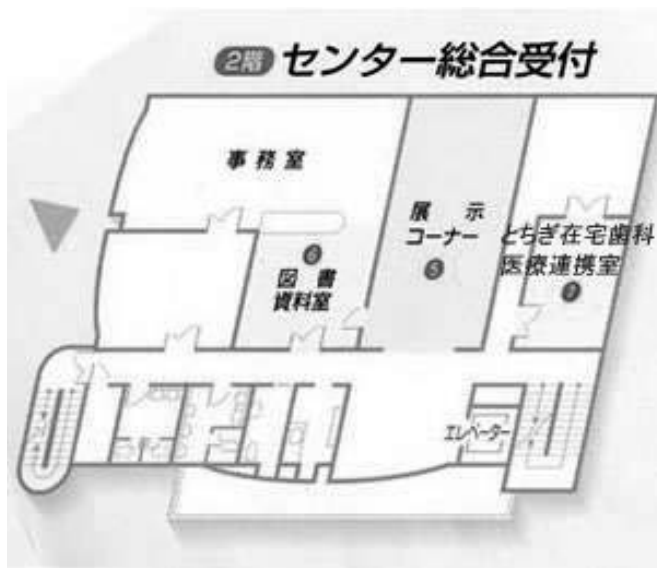


とちぎ歯の健康センター平面図



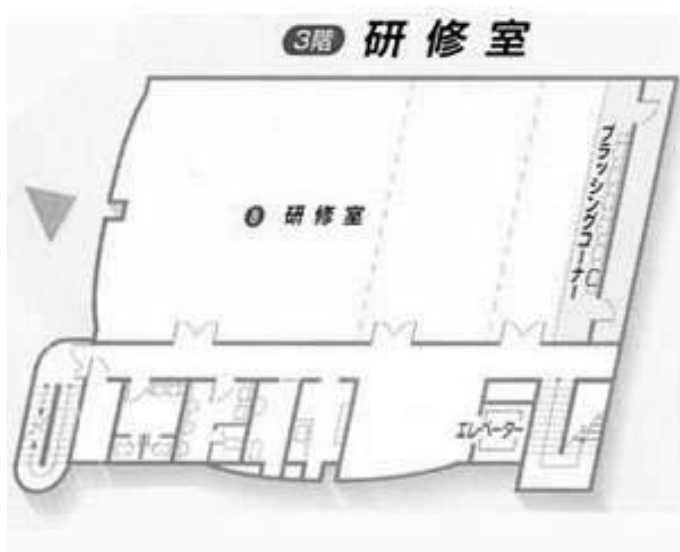
【1階平面図】

- ① ロビー
- ② 受付
- ③ 治療室
- ④ ブラッシング室
- (その他) 待合室



【2階平面図】

- ⑤ 展示コーナー
- ⑥ 図書資料室
- ⑦ とちぎ在宅歯科医療連携室
- (その他) 事務室



【3階平面図】

- ⑧ 研修室
- (その他) ブラッシングコーナー

Ⅱ 栃木県の歯科保健医療対策体系 (H27・H28)

区分 (栃木県歯科保健基本計画 施策体系毎)	事業名	IV 講じた 施策 (参照)	ライフステージ				実施主体			
			乳 幼 児	学 校	成 人	高 齢 者	県	教 育 委 員 会	市 町	関 係 機 関
1 歯や口腔と 関係する病気等 の予防の推進	栃木県口腔保健支援センター【H28新規】	1-(1)	○	○	○	○	○			
	健康相談	1-(2)	○	○	○	○	○			○
	各種広報媒体を活用した広報活動	1-(3)	○	○	○	○	○			○
	普及啓発	1-(4)	○	○	○	○	○			○
	フッ化物洗口実施に係る技術的支援	1-(5)		○			○			
	フッ化物洗口実施支援事業【H28新規】	1-(6)		○						○
	歯と口の健康週間事業	1-(7)	○	○	○	○	○		○	○
	栃木県歯科保健賞	1-(8)	○	○	○	○	○	○		○
	よい歯のコンクール(親と子・三歳児)	1-(9)	○				○		○	○
	よい歯の優良学校コンクール	1-(10)		○			○	○		○
	よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール	1-(11)		○			○	○		○
2 歯や口腔の 健康に関する啓 発と検診の普及	へき地巡回歯科診療事業	2-(1)	○	○	○	○	○			○
	健康教育	2-(2)	○				○			○
	永久歯等対策事業(保育所・幼稚園)	2-(3)	○				○			○
	妊産婦歯科健診、集団指導		○						○	
	乳幼児健診等での指導		○						○	
	1歳6か月児健診		○						○	
	2歳児歯科健診、歯科保健指導		○						○	
	3歳児健診		○						○	
	学校歯科検診等			○				○		○
	歯周疾患健康相談、健康教室					○	○			○
	歯周疾患検診(40・50・60・70歳)					○	○			○
成人歯科健診事業	2-(4)			○					○	
歯科疾患実態調査【H28】	2-(5)	○	○	○	○				○	
3 障害児者・要 介護者への歯科 保健医療サービ スの確保	障害者歯科診療事業	3-(1)	○	○	○	○	○			○
	障害者歯科医療システムの運用【H28新規】	3-(2)	○	○	○	○	○			○
	障害者高次歯科医療提供体制整備事業【H28新規】	3-(2)	○	○	○	○				○
	永久歯等対策事業(再掲)		○				○			○
	福祉施設巡回歯科相談・指導事業	3-(3)	○	○	○	○	○			○
	生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業【~H27】	3-(4)	○	○	○	○	○			○
	在宅歯科診療連携推進事業	3-(5)	○	○	○	○	○			○
	在宅歯科医療従事者研修事業	3-(5)	○	○	○	○	○			
障害者摂食嚥下指導普及啓発事業	3-(6)	○	○	○	○	○			○	
4 歯科保健医 療提供体制の整 備	歯科衛生士再就職支援事業	4-(1)	○	○	○	○	○			○
	歯科保健指導者・医療従事者研修事業	4-(2)	○	○	○	○	○			○
	歯科保健推進協力交付金	4-(3)	○	○	○	○	○			
	栃木県歯科保健推進協議会	4-(4)	○	○	○	○	○			
	障害児者歯科医療システム在り方検討部会【~H27】	4-(4)	○	○	○	○	○			○
	8020運動推進協議会	4-(4)	○	○	○	○	○			
	とちぎ歯の健康センター運営等協議会	4-(4)	○	○	○	○	○			

Ⅲ 県の歯科保健対策事業

1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業

歯や口腔の病気の予防等の各施策を適正かつ効果的に進めていくため、調査研究や成果の普及、情報収集や提供に関する事業を実施しました。

(1) 栃木県口腔保健支援センターを設置【H28 新規】

栃木県口腔保健支援センターを新たに健康増進課内に設置し、県民の口腔機能の維持向上を目指して、市町や関係機関等と連携しながら、歯科保健対策の企画立案、指導助言などを行いました。

- ・センター長： 栃木県保健福祉部健康増進課長
- ・事務局： 栃木県保健福祉部健康増進課（歯科医師及び歯科衛生士を各1名配置）

(2) 健康相談

とちぎ歯の健康センターにおいて、電話や来所により歯科保健に関する相談を受けました。

（受付時間：午前9時～午後4時30分）

相談件数及び相談内容別内訳

単位：件

年度	治療内容について						予防指導	障害者等の 歯科相談	その他	合計
	むし歯	歯周疾患	抜歯	補綴	矯正	その他				
H27	5	9	1	39	4	17	1	3	28	107
H28	10	6	8	38	2	30	7	2	41	144

(3) 各種広報媒体を活用した広報活動

テレビやラジオ等の広報媒体を活用し、広く県民に普及啓発を行いました。

① 平成 27 年度実績

実施月	媒体等	番組テーマ・広報紙配布先
6月	とちぎテレビ／県政ひとくちメモ	歯と口腔の健康づくり
10月	県政出前講座（宇都宮市、足利市）	歯と口腔の健康づくり
1月	NHK宇都宮放送局／ときめきとちぎ	歯の健康
3月	絵本作家いわむらかずおさんのイラストを用いたポスター（5千部）、リーフレット（1万部）及びステッカー（1万部）を作成	保育所・幼稚園、小中学校、特別支援学校等に配布

② 平成 28 年度実績

実施月	媒体等	番組テーマ・広報紙配布先
6月	とちぎテレビ／県政ひとくちメモ	歯と口腔の健康づくり
4月、6月、9月、10月	県政出前講座（宇都宮市、足利市、下野市）	歯と口腔の健康づくり
3月	お口の健康ガイド（妊産婦・乳幼児健診等で配布）、フッ化物応用に関する啓発リーフレット各1万部	市町及び小学校に配布

(4) 普及啓発

とちぎ歯の健康センターの「展示コーナー」、「図書資料室」における各種資料の展示及び各種広報媒体を活用し、普及啓発活動を行いました。

① 展示コーナー、図書資料室における資料貸出し状況

年度	図書	ビデオ・DVD	教材・展示物等	合計
H27	18 件(31 点)	47 件(104 点)	62 件(673 点)	127 件
H28	40 件(81 点)	37 件(83 点)	62 件(186 点)	139 件

② 機関紙等発行

- ・ H27 年度…とちぎ歯の健康センターだより (第 22 号)
- ・ H28 年度…とちぎ歯の健康センターだより (第 23 号)
- ※ 上記の他、「とちぎ歯の健康センター利用案内」を随時発行

③ 視察研修

診療所及び展示コーナーの見学、センター事業の説明、研修、体験学習等

(5) フッ化物洗口実施に係る技術的支援

市町や小中学校におけるフッ化物洗口の実施にあたり歯科専門職による技術的支援を行いました。

年度	市町名	実施人員	従事歯科医師数
H27	足利市、日光市、大田原市、高根沢町、那須町、那珂川町	11,436 人	107 人
H28	足利市、日光市、大田原市、高根沢町、那須町、那珂川町	11,193 人	115 人

(6) フッ化物洗口支援事業【H28 新規】

小学校で、フッ化物洗口を実施する市町に対して助成を行いました。

市町名	小学校数	実施人数
大田原市	21 校	3,655 人
高根沢町	6 校	1,449 人

(7) 歯と口の健康週間事業

歯と口の健康週間に歯と口腔に関する正しい知識の普及を図るため、県内 11ヶ所において講演会・保健指導を実施しました。

年度	実施回数	対象者	参加者数
H27	11 回	一般県民	3,791 人
H28	11 回	一般県民	4,887 人

(8) 栃木県歯科保健賞

栃木県歯科保健賞は、昭和 52 年に栃木県歯科医師会が第 29 回保健文化賞を受賞したことを記念して創設されたものであり、県内における歯科保健衛生の分野で、優れた業績を挙げた団体及び個人の功績に対して顕彰を行いました。

部門	団体の部	個人の部
H27	宇都宮市立陽南小学校	野中 義雄 (歯科技工士) 松本 京子 (養護教諭)
H28	あしかが介護支援専門員連絡会	続橋 正喜 (歯科技工士)

(9) 親と子のよい歯のコンクール・三歳児よい歯のコンクール

親と子の口腔衛生の向上及び普及啓発を図るため、3歳児健診を受診した幼児及びその親を対象にコンクールを実施しました。

ア 審査内容

- ・第1次審査(市町) 3歳児健診結果の書類審査又は歯科診査
- ・第2次審査(宇都宮市、各広域健康福祉センター) 歯科診査
- ・第3次審査(栃木県歯科医師会、県) 歯科診査

イ 審査結果

年度	コンクール名	審査				審査結果(第3次)		
		第1次	第2次	第3次	中央	最優秀	優秀	優良
H27	親と子	58組	38組	12組	1組	1組	3組	8組
	三歳児	290人	92人	12人		1人	3人	8人
H28	親と子	63組	29組	10組	1組	1組	3組	6組
	三歳児	330人	81人	11人		1人	3人	7人

(10) よい歯の優良学校コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを実施しました。

ア 審査内容

各小・中学校の定期健診結果、学校保健活動の充実度、歯科保健活動の状況及び歯総数・処置歯率等を総合的に審査しました。

イ 審査結果

年度	区分	参加校	栃木県知事賞	栃木県議会議長賞	栃木県教育長賞	栃木県医師会長賞	栃木県歯科医師会長賞	入選
H27	小学校	211校	1校	2校	3校	3校	9校	50校
	中学校	82校	1校	2校	3校	3校	9校	19校
H28	小学校	196校	1校	2校	3校	3校	9校	50校
	中学校	77校	1校	2校	3校	3校	9校	20校

○ 平成27年度受賞校

	小学校の部	中学校の部
栃木県知事賞	宇都宮市立峰小学校	那須町立那須中学校
栃木県議会議長賞	宇都宮市立岡本北小学校	宇都宮市立清原中学校
	栃木市立西方小学校	大田原市立金田南中学校
栃木県教育長賞	下野市立祇園小学校	日光市立日光中学校
	宇都宮市立宝木小学校	大田原市立金田北中学校
	宇都宮市立今泉小学校	宇都宮市立陽東中学校
栃木県医師会長賞	宇都宮市立清原南小学校	那須塩原市立東那須野中学校
	下野市立緑小学校	高根沢町立阿久津中学校
	那須町立大島小学校	足利市立協和中学校
栃木県歯科医師会長賞	上記 9校	上記 9校

○ 平成 28 年度受賞校

区 分	小学校の部	中学校の部
栃 木 県 知 事 賞	宇都宮市立泉が丘小学校	栃木市立西方中学校
栃 木 県 議 会 議 長 賞	下野市立祇園小学校	日光市立日光中学校
	宇都宮市立峰小学校	那須町立那須中学校
栃 木 県 教 育 長 賞	宇都宮市立清原南小学校	宇都宮市立清原中学校
	宇都宮市立陽南小学校	大田原市立金田南中学校
	宇都宮市立岡本北小学校	大田原市立湯津上中学校
栃 木 県 医 師 会 長 賞	宇都宮市立西原小学校	佐野市立田沼西中学校
	栃木市立静和小学校	日光市立東原中学校
	宇都宮市立御幸が原小学校	宇都宮市立陽東中学校
栃木県歯科医師会長賞	上記 9 校	上記 9 校

(11) よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール

歯と口の健康週間事業の一環として、小中学校の児童から図画・ポスター、作文、標語に関するコンクールを実施しました。

区 分		H27		H28	
		特選	入選	特選	入選
図画ポスター	小学校	2 点	21 点	2 点	21 点
	中学校	1 点	10 点	1 点	9 点
作 文	小学校	2 点	14 点	2 点	17 点
	中学校	1 点	8 点	1 点	8 点
標 語	小学校	2 点	21 点	2 点	22 点
	中学校	1 点	10 点	1 点	11 点

2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業

県民自らが歯や口腔の健康づくりの重要性を理解し、実践的に取り組むため、学習や歯科検診の機会の提供等に関する事業を実施しました。

(1) へき地歯科巡回診療

無歯科医地区を有する市町の中で要請のあった地域の住民に対して、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による歯科診療を実施しました。

No.	市町名	実施場所	H27			H28		
			回数	患者 実人数	患者 延人数	回数	患者 実人数	患者 延人数
1	日光市	栗山小学校	6 回	11 人	29 人	6 回	6 人	27 人
2	那珂川町	馬頭東小学校	9 回	21 人	98 人	9 回	8 人	64 人
3		馬頭西小学校	9 回	8 人	44 人	9 回	7 人	30 人
合 計			24 回	40 人	171 人	24 回	21 人	121 人

(2) 健康教育

とちぎ歯の健康センターにおいて、歯科保健に関する健康教育を実施しました。

(3) 永久歯等対策事業

県内の保育所・幼稚園・認定こども園、障害児通所施設、盲・聾・特別支援学校の幼児と保護者等を対象に、歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」の説明や歯科保健指導を行いました。

種 別	H27		H28	
	実施回数	対象者数	実施回数	対象者数
保育所・幼稚園	32回	1,314人	82回	3,161人
障害児通所施設	13回	250人	14回	250人
盲・聾・特別支援学校	10回	213人	10回	215人
合 計	55回	1,777人	106回	3,626人

(4) 成人歯科健診事業

40歳未満の成人を対象とした歯科健診事業に対して助成を行いました。

市町名：鹿沼市

区 分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H27 受診者数	30人	97人	85人	83人	91人	95人	70人	551人
H28 受診者数	34人	111人	99人	107人	90人	142人	63人	646人

(5) 歯科疾患実態調査【H28】

厚生労働省において、歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得ることを目的として、昭和32年から全国で実施している調査です。栃木県においても、平成28年度に厚生労働省から委託を受け、無作為抽出された対象地区の満1歳以上の住民を対象に、口腔診査及びアンケート調査を実施しました。

対象地区	調査日時	調査者数
那須塩原市	10月12、13日	178人

3 障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業

歯科検診等を受けることが難しい状況にある障害者や要介護高齢者等に対して、歯科保健医療サービスを確保するための事業を実施しました。

(1) とちぎ歯の健康センター診療所

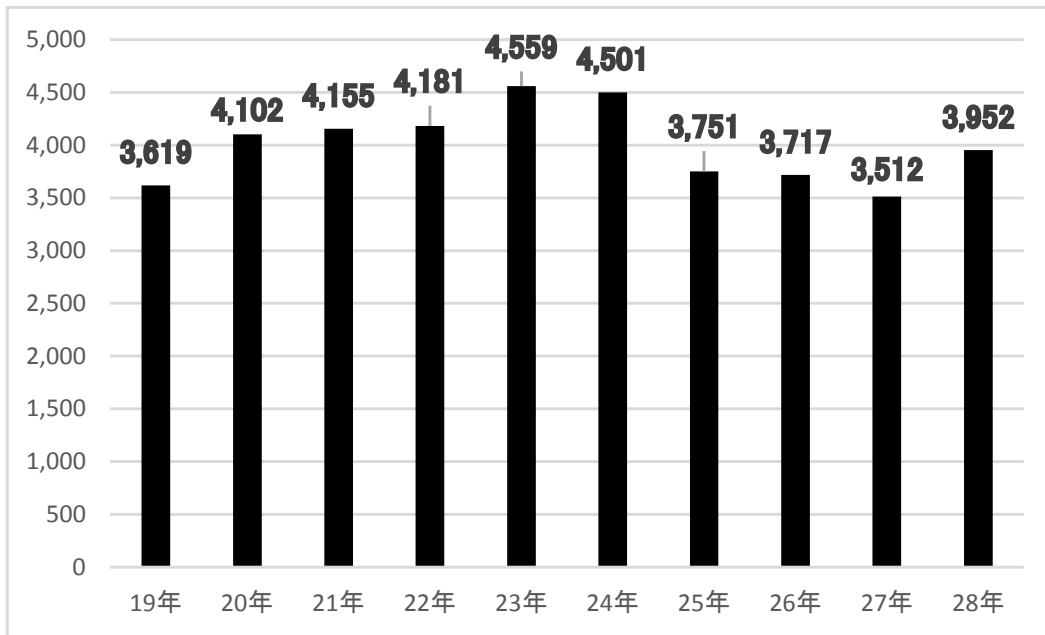
1階の診療所において、障害者を対象に歯科診療を実施しました。

ア 診療体制

- ・診療日 月曜日～金曜日（予約制）
- ・診療時間 午前：9時～12時、午後：1時30分～5時
- ・スタッフ
 - 午前：歯科医師 1人（常勤）
 歯科衛生士 6人（常勤）
 - 午後：歯科医師 3人（常勤1人、輪番制診療実行委員2人）
 歯科衛生士 7人（常勤6人、他1人）

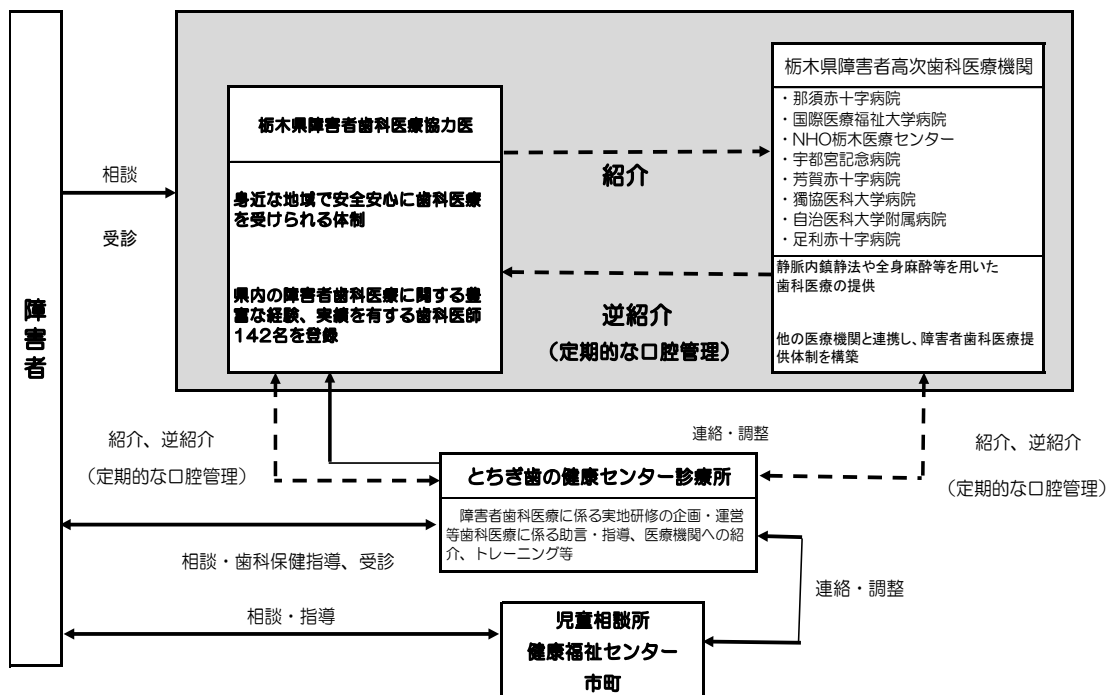
イ 診療実績（延患者数）の推移

(人)



(2) 栃木県障害者歯科医療システムの運用【H28 新規】

障害者が住み慣れた身近な地域の中で歯科医療を受けられるようにするため、新たに「栃木県障害者歯科医療システム」を構築しました。



① 栃木県障害者歯科医療協力医の登録【H28 新規】

障害者が住み慣れた身近な地域で適切な歯科医療を受けることができるよう、障害者歯科医療に取り組む県内の歯科医師 142 人を「障害者歯科医療協力医」として登録しました。

2次保健医療圏	県北	県西	宇都宮	県東	県南	両毛	合計
障害者歯科医療協力医	20人	27人	24人	8人	41人	22人	142人

② 栃木県障害者高次歯科医療機関の指定・機器整備【H28 新規】

障害者患者に静脈内鎮静法や全身麻酔等を用いた歯科医療を提供する次の8つの医療機関を「栃木県障害者高次歯科医療機関」に指定するとともに、機器整備に対して助成しました。

<障害者高次歯科医療機関>

那須赤十字病院、国際医療福祉大学病院、NH0 栃木医療センター、宇都宮記念病院、芳賀赤十字病院、獨協医科大学病院、自治医科大学附属病院、足利赤十字病院

③ 障害者高次歯科医療機関による研修会の開催【H28 新規】

障害者高次歯科医療機関において、障害者歯科医療に関する知識の普及と連携促進のため、障害者歯科医療協力医を対象に研修会を開催しました。

実施日	内容	講師	会場	参加人数
1月21日(土)	最新の歯周病病因論の理解と障害者への効果的な歯周治療に関する講義と実習	土屋 和子氏	獨協医科大学病院	歯科医師、歯科衛生士、医師、看護師 計 57人
2月5日(日)	・障害者や有病者への歯科診療に関する講義 ・緊急時対応の実習 (モニタリング、心臓マッサージ、AED等)	宇都宮記念病院 佐々木 忠昭氏 他 スタッフ11名 (副看護部長、救急部スタッフ、臨床工学技士等)	宇都宮記念病院	歯科医師、歯科衛生士・助手、歯科技士 計 39人

④ 障害者高次歯科医療提供体制整備事業【H28 新規】

障害者へ静脈内鎮静法や全身麻酔法などを用いた歯科医療を提供するためのNH0宇都宮病院の機器整備に対して助成しました。

(3) 福祉施設巡回歯科相談・指導事業

歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」が、要請のあった障害者又は高齢者の入所施設を訪問し、歯科健診・相談・指導等を実施しました。

種 別	H27		H28	
	実施回数	対象者数	実施回数	対象者数
障害者支援施設・福祉型障害児入所施設	12回	252人	13回	345人
特別養護老人ホーム	28回	666人	25回	654人
合 計	40回	918人	38回	999人

(4) 生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業〔～H27〕

介護現場における口腔機能の維持向上を図るため、歯科医師・歯科衛生士などの歯科専門職が講師となり、看護及び介護従事者等を対象に要介護者等の口腔ケアに関する実践的な研修会を各地域で開催しました。

実施回数	参加者数
6回	156人

(5) 在宅歯科医療推進事業

在宅歯科医療を推進するための各種事業を実施しました。

① 在宅歯科医療連携室〔H27～〕

在宅歯科医療に関する相談や診療所の紹介、ポータブル歯科医療機器の貸出などを行う「在

「在宅歯科医療連携室」の運営費に対して助成を行いました。

年度	相談件数	機器貸出件数
H27	56件	0件
H28	55件	64件

② 在宅歯科医療従事者研修〔H27～〕

〔会場〕栃木県歯科医師会館

年度	実施日	研修内容	講師	受講者数
H27	12月6日	在宅歯科医療の実際と今後の課題について	茨城県歯科医師会 三木 次郎 氏	77人
	2月14日	在宅歯科診療の展開 (診療、ケア・リハビリテーション)	鶴見大学歯学部 高齢者歯科学講座 菅 武雄 氏	62人
H28	11月20日	食べることいきること～生命(いのち)を支える口腔ケア～	ふれあい歯科ごとう 五島 朋幸 氏	63人
	3月5日	在宅歯科診療の実際と今後の課題について	日本歯科大学新潟病院 訪問歯科口腔ケア科 科長 白野 美和 氏	82人

(6) 障害者摂食嚥下指導普及啓発事業

障害者や要介護者に対する摂食嚥下指導の重要性について医療従事者等の理解促進を図るため、検討会や研修会を実施しました。

年度	実施日	内容	講師	会場	参加人数
H27	1月11日	摂食嚥下の基本と摂食嚥下障害児者への対応	那須赤十字病院 歯科口腔外科部長 伊藤 弘人 氏	栃木県歯科医師会館	126人
	1月28日			サンプラザ(栃木市)	91人
	2月4日			TOKOTOKO おおたわら	44人
H28	12月18日	(1) 講演 ① 地域連携における栄養療法と摂食嚥下 ② 障がい児の摂食嚥下 ③ 成人の摂食嚥下リハビリテーション (2) 実習 ・ソフト食等の試食 ・嚥下内視鏡	①群馬大学教育学部 教授 吉野 浩之 氏 ②那須赤十字病院 歯科口腔外科部長 伊藤 弘人 氏 ③足利赤十字病院 リハビリテーション科 尾崎 研一郎 氏	栃木県歯科医師会館	70人
	1月29日	【実習協賛企業】 ・オリンパス ・サンメディックス ・イーエヌ大塚製薬 ・大塚製薬工場 ・アボットジャパン	51人		

4 歯科保健医療提供体制の整備

県民の生涯にわたる健康の保持増進を図るために、保健、医療、福祉、教育等関係者の資質向上や連携強化に取り組みました。

(1) 歯科衛生士再就職支援事業〔H27～〕

出産・子育て等を理由に離職した歯科衛生士の再就職を支援するため、研修を行いました。

年度	実施日	内 容	講 師	会 場	参加人数
H27	12月13日	歯科診療に必要な知識及び実習	歯科衛生士 3人	とちぎ歯の健康センター	5人
	2月7日				8人
H28	5月22日	歯科診療に関する講義及び実習	・オマージュ代表 ／接遇コンサルタント 富沢 三輪子氏 ・歯科衛生士 2人	とちぎ歯の健康センター 栃木県歯科医師会館	4人
	8月21日				33人
	10月30日				24人
	2月5日				27人

(2) 歯科保健指導者・歯科医療従事者研修会

歯科保健指導者、歯科医療従事者を対象に教育・研修を実施しました。

〔会場〕 栃木県歯科医師会館

年度	実施日	内 容・講 師	参加者数
H27	2月11日	(1) 講演：「神経発達症群(神経発達障害群)と歯科医療」 講師：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科障害者歯科学分野 准教授 篠塚 修 氏 (2) パネルディスカッション 「とちぎ歯の健康センターと1次医療機関との医療連携について」 〔パネリスト〕 ・とちぎ歯の健康センター 専任歯科医師 石川 博之氏 ・栃木県歯科医師会 理事 箱島 光一氏 〔コーディネーター〕 ・とちぎ歯の健康センター 指導医 向井 美恵氏	59人
H28	2月19日	(1) 講演 ①「障害児・者への歯科医療-注意すべき症候群とてんかんへの対応-」 講師：大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部 准教授 秋山 茂久氏 ②「障害者差別解消に向けた栃木県の取組」 講師：栃木県保健福祉部障害福祉課 課長 國井 隆弘氏 (2) パネルディスカッション 「障害者差別解消に向けた栃木県の取組」 〔パネリスト〕 ・大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部 准教授 秋山 茂久氏 ・栃木県保健福祉部障害福祉課長 國井 隆弘氏 ・栃木県歯科医師会 理事 箱島 光一氏 〔コーディネーター〕 ・とちぎ歯の健康センター 指導医 向井 美恵氏	54人

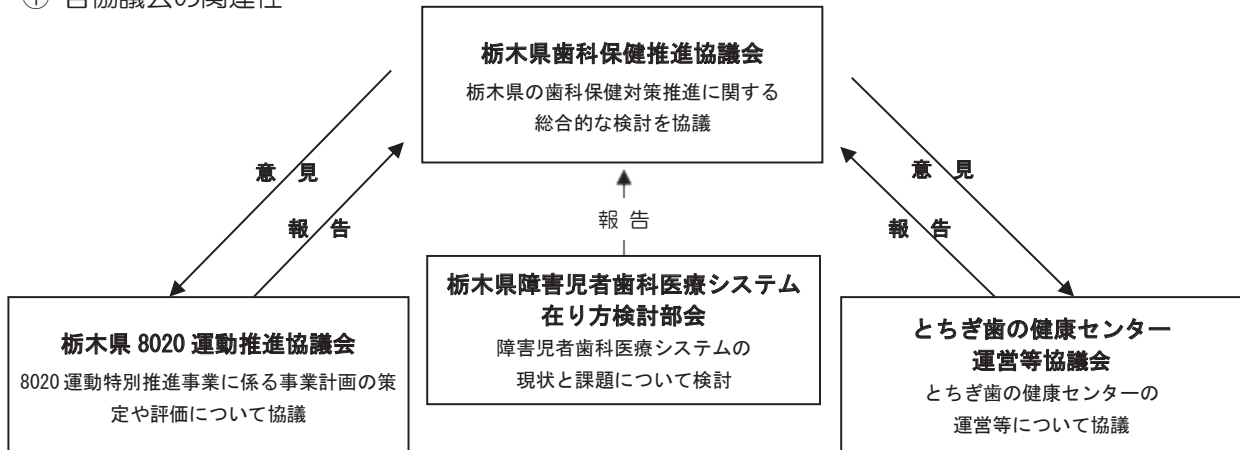
(3) 歯科保健推進協力交付金

(一社) 栃木県歯科医師会が行う歯科保健対策推進事業に対し支援を行いました。

(4) 歯科保健対策関連協議会

歯科保健対策事業の充実を図るため、3つの協議会を設置しています。

① 各協議会の関連性



② 栃木県歯科保健推進協議会

様々な分野の専門家を協議会委員に委嘱し、県の総合的な歯科保健対策事業について協議しました。

- ・開催日：平成27年8月6日（県庁9階会議室3）
平成28年8月24日（県庁6階会議室1）
- ・委員構成：歯科医療関係団体、医療関係団体、高齢者関係団体、幼稚園・保育所関係団体、食育・栄養関係団体、産業職域関係機関、市町村、学識経験者等 15名

③ 栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会【～H27】

障害児者歯科医療の向上を図るため、栃木県歯科保健推進協議会内に当該部会を設置し、障害児者歯科医療の現状と課題について検討を行い、栃木県障害児者歯科医療システムを新たに構築しました。

- ・開催日：平成27年6月4日（県庁9階会議室3）
- ・委員構成：歯科医療関係団体、歯科医療機関、病院（歯科・口腔外科）、とちぎ歯の健康センター歯科医師、学識経験者等 13名

④ 栃木県8020運動推進協議会

歯科保健医療対策事業「8020運動推進特別事業」（国庫補助事業）の実施状況及び次年度計画について協議しました。

- ・開催日：平成28年3月16日、平成29年3月2日
- ・場所：とちぎ歯の健康センター 3階研修室（宇都宮市一の沢2-2-5）
- ・委員構成：歯科医療関係団体、主民代表、教育関係者、学識経験者等 7名

⑤ とちぎ歯の健康センター運営等協議会

とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回歯科相談・指導、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に関する事業について協議しました。

- ・開催日：平成28年3月16日、平成29年3月2日
- ・場所：とちぎ歯の健康センター 3階研修室（宇都宮市一の沢2-2-5）
- ・委員構成：歯科医療関係団体、障害者関係団体等 5名

